

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1271202689		
法人名	有限会社 パールライフ		
事業所名	グループホーム ひなたぼっこ		
所在地	千葉県 松戸市 金ヶ作199-2		
自己評価作成日	平成26年2月24日	評価結果市町村受理日	平成26年4月30日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai gokensaku.jp/12/index.php
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人人材パワーアップセンター		
所在地	千葉県松戸市栗山542-2		
訪問調査日	平成26年3月5日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

認知症高齢者が認知症であることに捉われすぎず、自分の家で普通の生活をしているような環境づくりと、楽しく元気な日常生活を目指しています。
 家庭環境を重視した建物の作りと人間関係性では、穏やかで暖かさがあがり、笑顔を多く見られるようにしています。毎食みんなで作る手作りの食事と、毎月の外食会があります。玄関は施錠せず明るく開放的な環境を作り、外出も外部者の訪問もし易くなっています。
 「～がしたい」「～へ行きたい」という希望を大切に、好きなこと懐かしいことなど取り組んでいきます。スタッフも楽しむこと、そしてご利用者に「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れない事を大事にしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

理念である「(1)ゆったりと、自由な暮らし(2)穏やかで、安らぎのある暮らし(3)自分でやれる喜びと達成感のある暮らし(4)どんな時でも尊厳を保たれる暮らし(5)仲間と一緒に暮らし」の実践のためのいろいろな取り組みを確認出来ました。特に出入り口の施錠をせず利用者が自宅の感覚でのびのびと生活している点が印象に残りました。日々の利用者との関りのなかスタッフがそっと見守り、さりげなく手助けをする、との教育をし利用者と一緒に楽しい暮らしの実現に努力している様子を窺うことが出来ました。今後は運営推進会議の充実に取り組みまれ、地域と一体になった防災体制の確立に一層取り組まれることを期待します。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている (参考項目:28) ○		